

大紀産業株式会社

岡山県岡山市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

業界初の大型電気食品乾燥機でアフリカ・スーダンの乾燥タマネギ事業を復活

- JICA の委託事業によりスーダンへ大型電気食品乾燥機を導入し、アフリカの農業支援を行っている
- 他社では真似のできない業界初の大型電気食品乾燥機を開発・販売している
- 従業員は全員が正社員、働きやすさを重視した経営を行っている

企業基本情報

所在地	岡山県岡山市北区清心町 3-3
電話 / FAX	086-252-1178/086-252-6690
U R L	http://www.taikisangyo.co.jp/
代表者	代表取締役 安原 宗一郎
設立	1948年
資本金	2,000万円
従業員数	27人



会社概要

1948年創業の食品加工乾燥機の製造販売会社。当初は葉たばこ乾燥機生産が主であったが、現在では食品乾燥機の国内シェア3割強を誇るトップメーカーである。特に2008年に同社が開発した業界初の電気食品乾燥機は『安全かつ効率的な電気式』『家庭用電源で使用可能』という2つの画期的な特長が評価され大ヒットとなった。さらに2012年から発売した大型電気食品乾燥機は電気式で業界最大の処理量を誇り、他社との差別化が図られている。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ JICA 事業によりスーダンへ大型電気食品乾燥機を導入

2015年7月に岡山県初となるJICAの「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」の採択を受け、2016年3月にE-30型電気食品乾燥機をカッサラ州に試験導入し、現地の生産者達に対して乾燥機の使い方や作業工程を指導した。2017年7月には、再びJICAの「同～普及・実証事業～」の採択を受け、2018年からカッサラ州とリバーナイル州に処理量1日1トンの乾燥施設を整備し、本格的な乾燥タマネギの製造・販売に取り組んでいくことになった。



スーダンでの実証実験

▶▶▶ 他社では真似のできない大型電気食品乾燥機を開発・販売

創業当初は葉たばこ乾燥機生産が主であったが、時代の変化と共に食品乾燥機を生産に移行してきた。特に2008年に開発した業界初の電気食品乾燥機が主力製品となっている。電気食品乾燥機は2010年までは同社の独占市場であったが、それ以降は国内・海外の競合他社が相次いで参入し、価格競争が激化してきた。そのため、経営革新計画にてまだ世の中に存在していない大型電気食品乾燥機の開発・販売を行い、他社との差別化を図っている。



大型電気食品乾燥機

▶▶▶ 従業員は全員正社員、働きやすさを重視した経営

製造業は繁忙期・閑散期があるためパートで人員調整をしている会社が多いが、同社は従業員が安心して働けるように全員正社員として雇用している。正社員で働けるという安心感が、同社の高品質な製品づくりを可能にしているのである。また、製造工場は地価が安い郊外に立地していることが多いが、同社は岡山駅から徒歩10分的好立地にある。これは従業員の通いやすさを重視した結果である。



製造現場